

兵庫県神河町  
トンネル個別施設計画  
(長寿命化修繕計画)



令和4年3月  
兵庫県神河町建設課



## 1. 長寿命化修繕計画の目的

### (1) 背景

○神河町が管理する水ノ谷トンネルは、1988年の建設から30年以上が経過している。近隣集落の迂回路としても使用されるため、適切な維持管理が必要とされている。

### (2) 目的

○今後増大が見込まれるトンネルの維持修繕費用に対し、計画的な補修が可能となるよう適切な予算計画を行い、安全性の確保と修繕にかかるライフサイクルコストの縮減を図る。

## 2. 長寿命化修繕計画の対象トンネル

| No | トンネル名   | 路線名   | 延長     | 幅員   |
|----|---------|-------|--------|------|
| 1  | 水ノ谷トンネル | 重行川上線 | 219.0m | 6.3m |

## 3. 基本的方針

定期点検は、「道路トンネル定期点検要領（平成26年6月 国土交通省 道路局）」に基づき実施します。部位毎に健全性を評価し、部位の重要度や損傷の状況などを総合的に勘案し、トンネル全体の健全性を診断することで個別施設の状態を4段階で判定します。

### ○判定区分

| 区分  |        | 状態  |
|-----|--------|---|
| I   | 健全     | 構造物の機能に支障が生じていない状態                          |
| II  | 予防保全段階 | 構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態  |
| III | 早期措置段階 | 構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態            |
| IV  | 緊急措置段階 | 構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 |

## 4. 対策の優先順位の考え方

健全度判定区分、第三者への影響度や路線の重要度を総合的に勘案し判断します。

## 5. 計画期間

定期点検は5年に1度の頻度で行うことから、前回の点検時期との間隔を明らかにするため計画期間は10年間とします。

最新の点検結果に基づき、随時個別施設計画を更新します。

## 6. 対策費用

| 年度    | 対策費用        | 対策内容 |
|-------|-------------|------|
| 令和2年度 | 9,500,000円  | 補修設計 |
| 令和3年度 | 38,000,000円 | 補修工事 |
| 令和4年度 | 3,000,000円  | 定期点検 |

## 7. コスト削減の取り組み

長寿命化修繕計画によるコスト削減だけでなく、新技術の採用などにより、更なるコスト削減に取り組みます。

8. 計画策定担当部署

(1) 計画策定部署

兵庫県 神河町 建設課

TEL : 0790-34-0964